

## 福岡県の輸出概況

輸出額 3兆4,246億円(対前年比9%増) ~中国向け自動車の輸出が大幅増加~

### (1) 概況

県内港通関輸出額は、対前年比で9.2%増の3兆4,246億1,600万円。

2006年の特徴は、中国への自動車輸出が984億円(昨年の約375倍)と飛躍的に増加したことにより、中国への輸出合計額が5,667億円(前年比50.2%増)と大幅に増加し、輸出相手国の第1位となったことである。また、米国向け輸出は自動車(前年比31.5%増)を中心に5,608億円(前年比8.7%増)と堅調に推移した。

背景には北部九州の自動車生産台数の増加、中国の自動車需要の増加、またそれに伴い大手自動車メーカーが中国向け輸出拠点を本州から九州へ移したことがある。

主な品目は、「機械類及び電気機器」(構成比37.9%、主要品目は半導体等電子部品、原動機)、「車両、船舶等」(同24.3%)となっている。なかでも自動車の輸出額が増加したことにより、「車両、船舶等」は前年比12.2%増と額を伸ばし、輸出額増加の主な要因となっている。

主な輸出市場は、アジア州(構成比61.4%)、アメリカ州(同22.3%)となっている。日本全体(アジア州の構成比47.6%)と比較すると、福岡県はアジア州の割合が高い。

国(地域)別で見ると、中華人民共和国(構成比16.5%)、米国(同16.4%)、大韓民国(同12.4%)が上位を占めている。

### (2) 港別輸出動向

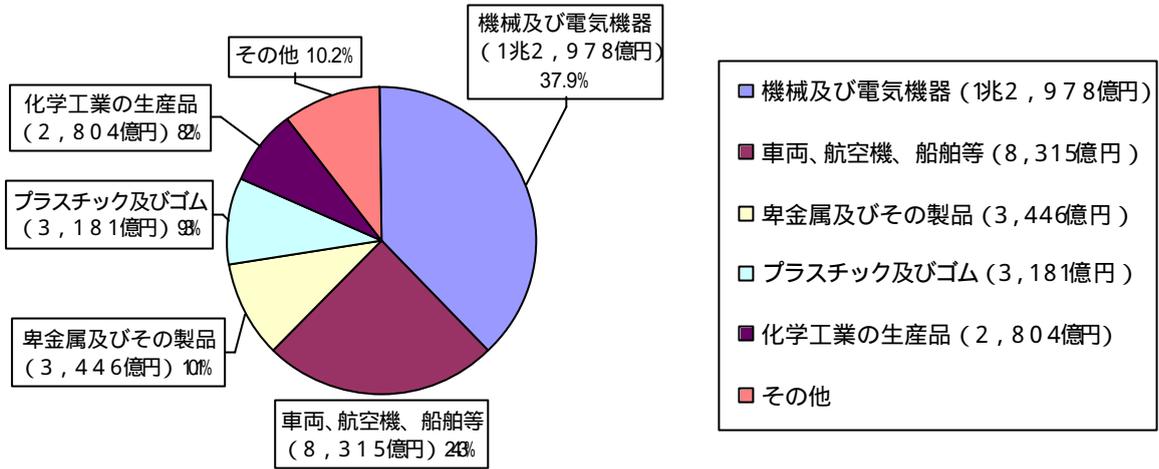
港別の輸出額は、博多港が1兆1,309億8,100万円(前年比22.5%増)、福岡空港が7,556億1,000万円(前年比1.8%減)、門司港が5,591億300万円(前年比7.7%増)、苅田港が5,357億4,400万円(前年比0.1%増)、戸畑港が2,846億3,300万円(前年比20.3%増)、三池港が1,053億8,600万円(前年比4.4%減)の順であった。特に増加が目立ったのは博多港と戸畑港で20%以上増加している。

博多港では中国への自動車輸出が前年の6,712万円から約1,500倍の983億8,195万円に増加している。大手自動車メーカーが中国向けの完成車輸出拠点を名古屋港から博多港に移したことが背景にある。このことが博多港の輸出額増加の主な要因である。

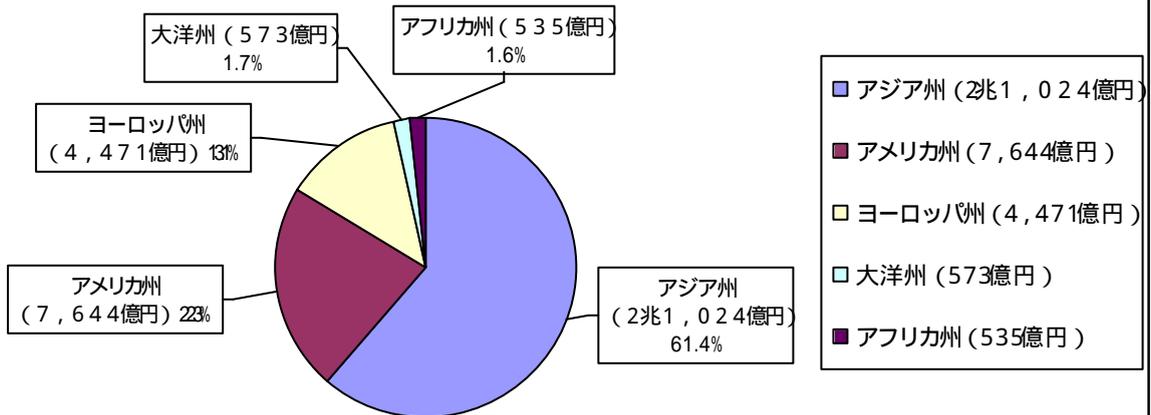
戸畑港では主力品目の鉄鋼(構成比60.6%)が前年比17.6%増の2,075億6,810万円と堅調に輸出額を伸ばしたほか、鉄鋼のくずが中国向けを中心に前年比48.3%増の216億4,377万円と大幅に増加したことが輸出額増加の主な要因となった。

その他の港で輸出額の高い品目は、福岡空港は「半導体等電子部品」、門司港は「一般機械」、苅田港は「自動車」、三池港は「船舶類」となっている。

品目別輸出額構成比 (輸出総額：3兆4,246億円)



市場別輸出額構成比 (輸出総額：3兆1,364億円)



## 福岡県内港上位輸出国 (地域) 順位

金額単位 : 百万円

順位	2004年		2005年		2006年		構成比 (%)
	国 (地域) 名	輸出額	国 (地域) 名	輸出額	国 (地域) 名	輸出額	
1	アメリカ合衆国	596,918	アメリカ合衆国	515,913	中華人民共和国	566,698	16.5
2	中華人民共和国	343,200	大韓民国	389,164	アメリカ合衆国	560,752	16.4
3	大韓民国	329,001	中華人民共和国	377,284	大韓民国	424,856	12.4
4	台湾	274,008	台湾	307,203	台湾	322,432	9.4
5	香港	170,782	香港	195,309	香港	191,057	5.6
6	タイ	124,470	シンガポール	129,535	シンガポール	111,611	3.3
7	シンガポール	119,321	フィリピン	126,565	フィリピン	109,065	3.2
8	フィリピン	111,959	タイ	118,896	タイ	106,245	3.1
9	ドイツ	90,775	ドイツ	94,765	ドイツ	101,159	2.9
10	マレーシア	85,574	マレーシア	79,981	マレーシア	92,349	2.7
11	オーストラリア	83,614	オーストラリア	76,261	メキシコ	60,707	1.8
12	カナダ	60,715	メキシコ	60,133	イギリス	56,810	1.7
13	メキシコ	47,718	カナダ	56,291	ロシア	55,143	1.6
14	インドネシア	44,880	アラブ首長国連邦	45,644	カナダ	54,721	1.6
15	イギリス	41,302	インドネシア	42,823	オーストラリア	48,190	1.4
	上記以外	509,096	上記以外	520,652	上記以外	562,821	16.4
	合計	3,033,333	合計	3,136,419	合計	3,424,616	100.0

## 福岡県の輸入概況

輸入額 2兆2,502億円(対前年比24%増) ~米国からの輸入が大幅増加~

### (1) 概況

県内港通関輸入額は、対前年比で23.6%増の2兆2,502億4,900万円。

2006年の特徴は、米国からの輸入が2,291億円(前年比48.6%増)と大きく伸びたことである。これは半導体等電子部品(前年比約3.2倍増、540億円) 航空機類(前年比約6.5倍増、350億円)の輸入が大幅に増加したことが主な要因となっている。

主な品目は、「機械及び電気機器」(構成比30.1%、主要品目は半導体等電子部品、音響・映像機器(含部品)) 「鉱物性生産品」(同11.5%、主要品目は液化天然ガス、石炭)となっている。

半導体等電子部品の輸入額が増加したことにより、「機械類及び電気機器」は前年比31.2%増と大きく額を伸ばし、輸入額増加の主な要因となっている。

主な輸入市場は、アジア州(構成比74.3%) アメリカ州(同14.6%)となっている。

国(地域)別で見ると、中華人民共和国(同29.3%) 大韓民国(同13.5%) 米国(同10.2%)が上位を占めている。

### (2) 港別輸入動向

港別の輸入額は、博多港が8,232億6,200万円(前年比23.0%増) 門司港が5,986億2,200万円(前年比21.6%増)、福岡空港が5,390億2,800万円(前年比37.6%増)、戸畑港が2,327億5,800万円(前年比8.1%増) 三池港が460億5,900万円(前年比12.4%増)、苅田港が105億2,000万円(前年比1.4%増)の順であった。すべての港で前年より増加し、特に福岡空港は30%以上、博多港、門司港は20%以上の大幅増加となった。

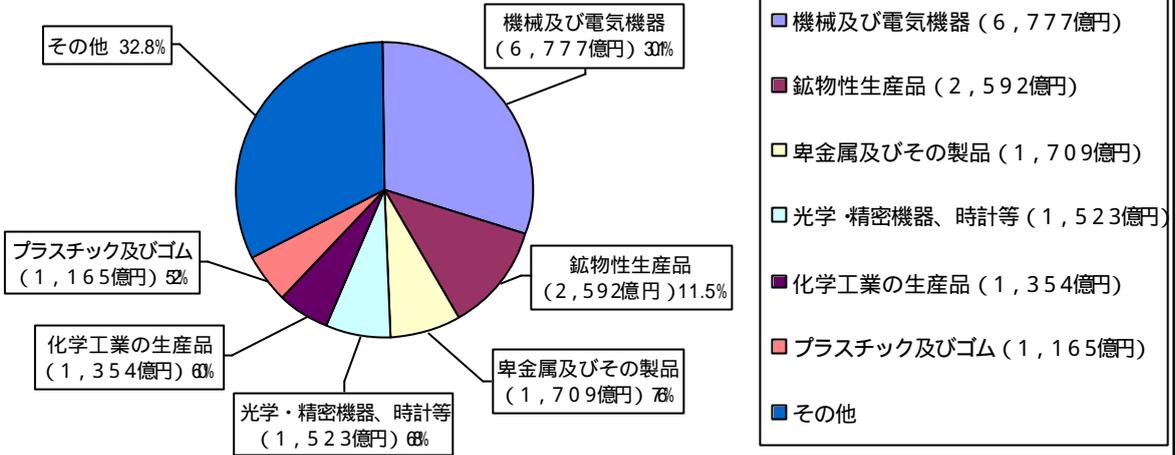
福岡空港の輸入額増加の主な要因は構成比の57.4%を占める半導体等電子部品が前年比34.3%増加の2,948億5,300万円となったこと、アメリカからの航空機類の輸入が前年の約6.5倍と大幅に増加し、349億6,055万円となったことである。

博多港では科学光学機器が韓国からの輸入を中心に前年の約1.7倍の1,034億9,943万円となったことなどが輸入額増加の主な要因である。

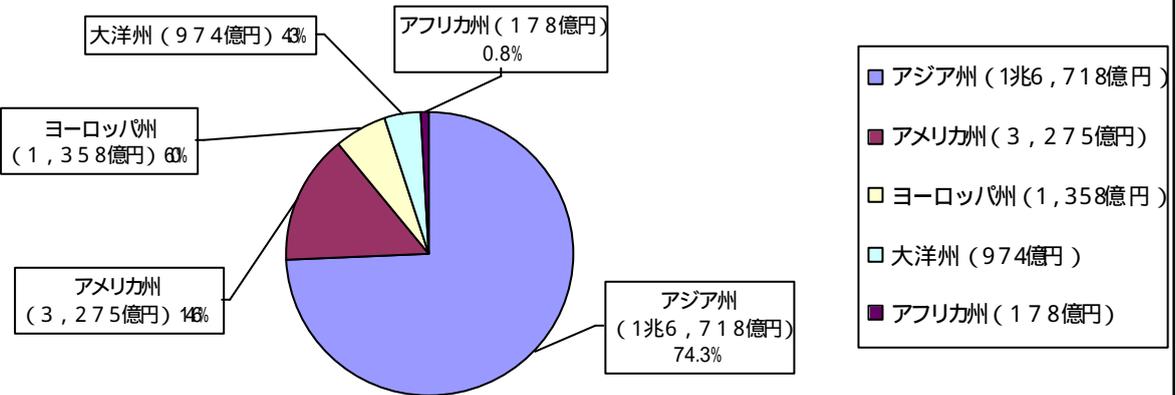
また、門司港では天然ゴムが前年比85%増加の378億3,061万円となったのをはじめ、金属くず、化学製品、アルミニウム及び同合金、一般機械、科学光学機器などが前年比40%以上増加したため、港全体の輸入額が増加した。

その他の港では戸畑港は「液化天然ガス」、三池港は「はき物」、苅田港は「アルミニウム及び同合金」の輸入ウエイトが高い。

品目別輸入額構成比 (輸入総額 : 2兆2,502億円)



市場別輸入額構成比 (輸入総額 : 2兆2,502億円)



## 福岡県内港上位輸入国 (地域) 順位表

金額単位 : 百万円

順位	2004年		2005年		2006年		構成比 (%)
	国 (地域) 名	輸入額	国 (地域) 名	輸入額	国 (地域) 名	輸入額	
1	中華人民共和国	457,022	中華人民共和国	537,276	中華人民共和国	660,461	29.3
2	大韓民国	155,430	大韓民国	216,572	大韓民国	302,714	13.4
3	アメリカ合衆国	130,394	台湾	161,764	アメリカ合衆国	229,066	10.2
4	タイ	115,426	アメリカ合衆国	154,113	台湾	197,006	8.8
5	インドネシア	114,498	インドネシア	138,082	インドネシア	172,340	7.7
6	台湾	104,151	タイ	127,040	タイ	152,113	6.8
7	オーストラリア	59,116	オーストラリア	77,842	オーストラリア	83,042	3.7
8	マレーシア	52,018	マレーシア	54,558	マレーシア	61,517	2.7
9	フィリピン	44,208	フィリピン	37,081	カナダ	41,702	1.8
10	ロシア	37,144	ロシア	35,124	フィリピン	41,354	1.8
11	カナダ	24,531	カナダ	27,303	ドイツ	35,807	1.6
12	ドイツ	20,022	ドイツ	26,983	ロシア	27,057	1.2
13	ブラジル	16,823	チリ	21,207	ベトナム	26,255	1.2
14	ベトナム	16,319	ブラジル	20,887	シンガポール	23,097	1.0
15	インド	14,662	ベトナム	19,913	ブラジル	19,433	0.9
	上記以外	148,125	上記以外	164,311	上記以外	177,285	7.9
	合計	1,509,889	合計	1,820,056	合計	2,250,249	100.0

\* 「財務省ホームページ」、「平成 18 年 (2006) 外国貿易年表」(日本関税協会門司支部)、「平成 18 年 (2006) 外国貿易年表」(長崎税関)、「九州経済圏各県別の貿易 (確定値) 平成 18 年分」(門司税関) を基に福岡県にて編集。